

# シュアードーマイクロチップ

## 取扱説明書 Ver1.5

使用上の重要な情報が書かれています。ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。説明書はお使いになる人がいつでも確認できるように大切に保管してください。

●仕様変更により予告なく外観や使用方法が変わる場合がありますので予めご了承ください。

## 注意事項

- 開封後、梱包材は適切に処分してください。窒息等の危険があるので、お子様やペットがビニール袋で遊ばないようにご注意ください。
- 本製品はフードの保存容器ではありません。フードを入れたまま放置しないでください。虫や悪臭の発生源になり、不衛生による被害に繋がる恐れがあります。
- 旅行など、長期間留守にする場合はペットホテルを利用するなどしてください。
- 本製品をペットへ薬を与える目的で使用しないでください。
- 本製品を家電や電子機器の近くに置いて使用しないでください。予期せぬ動作を起こす可能性があります。
- 本製品は家庭用であり、業務用に製造されたものではありません。
- 本製品はペット用フードトレイです。ペット以外、本来の用途以外に使用しないでください。
- 必ず平らで安定した場所に置いてご使用ください。また、火気の近くや高温多湿になる場所での使用もお止めください。
- ご使用前に必ず破損箇所がないか動作異常がないか確認してください。使用前、使用中に異常が見つかった場合はすぐに使用を止めてください。
- フードボウルやフタはこまめに洗い、清潔な状態を保ってください。
- 初めて使用する時は思わぬ事故やケガを防ぐため、必ず飼い主が様子を確認しながら使用してください。
- 本製品にはフタとパッキンがついていますが完全密閉では無いのでご注意ください。
- 本体を濡れた手で操作したり、水に濡らしたりしないでください。
- 必ず単2型アルカリ乾電池を使用してください。マンガン電池や充電式の電池を使用すると正しく動作しない場合があります。
- 古い電池と新しい電池、種類の違う電池を混ぜての使用はお止めください。
- 長期間使用しない場合は電池を抜いて保管してください。電池を入れたままにすると液漏れなどの恐れがあります。
- 本製品はペットの安全と健康を保証するものではありません。

## 初期不良や返品について

### - 輸送中の破損について -

- 開封時に商品の破損（ヒビが入っていた、割れや欠けが生じていた等）があった場合はただちに商品を配達された運送会社の営業所へご連絡ください。

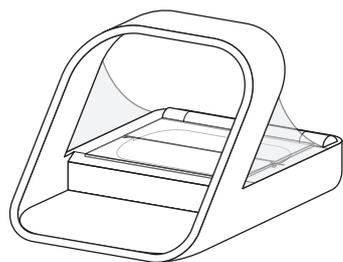
### - 初期不良があった場合 -

- 開封時に商品や部品に不良があった場合はお買い上げいただいた店舗へご連絡ください。
- 発送から交換品の到着までは数日かかりますので予めご了承ください。（お届け地域や天候により期間は前後します）

### - 返品・返金について -

- 返品・返金に関しては必ずお買い上げいただいた店舗へご連絡ください。

## 梱包内容物



本体：1台



ボウル：1個  
(仕切り無し)



ボウル：1個  
(仕切り有り)



マット：1個



タグ：1個

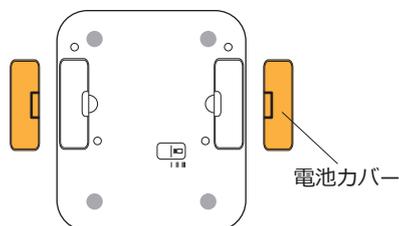
※電池は付属していません。

別途、単2形アルカリ電池を4本ご用意ください。

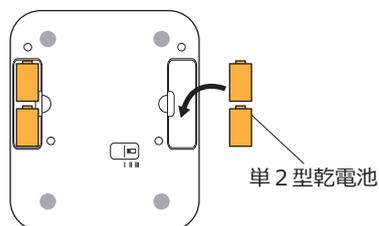
## 電池交換

- 単2型アルカリ電池を4本ご用意ください。
- マンガン電池や充電式電池は電池寿命が短すぎたり電圧不足で正しく動作しない場合があります。
- 本製品には電源ボタンがありません。電池を入れた時点で電源が入ります。
- 電池残量が少なくなるとランプが赤く点滅します。

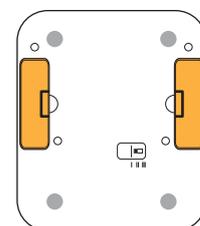
**1** 本体裏面の電池カバーを外します。



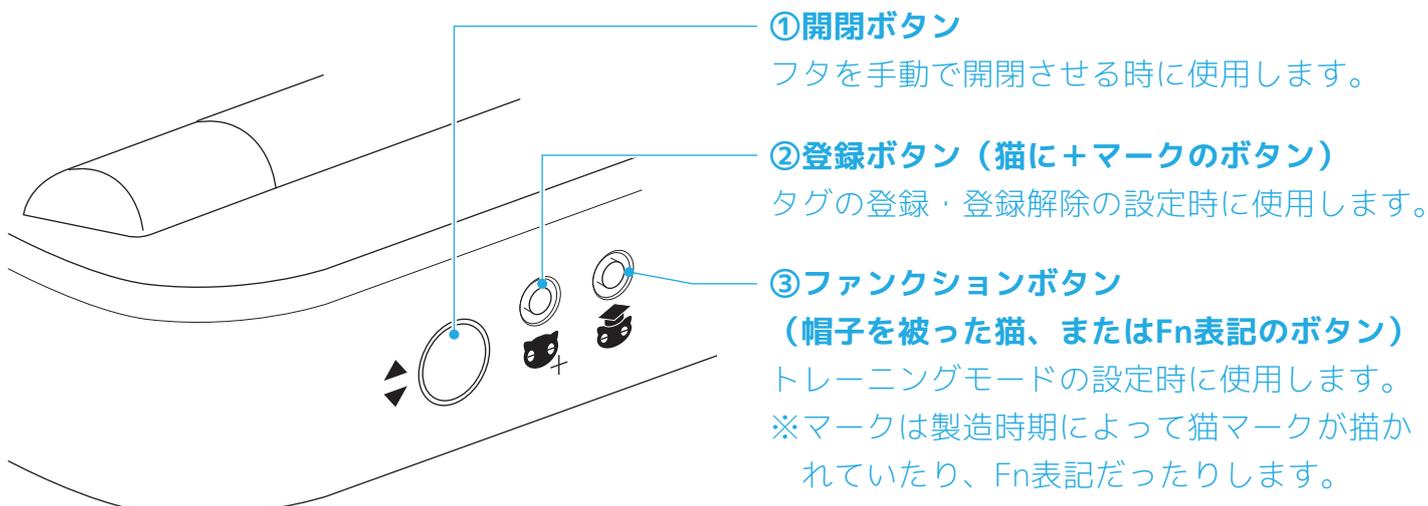
**2** 電池を入れます。  
※電極の向きに注意してください。



**3** 電池カバーを取り付けます。



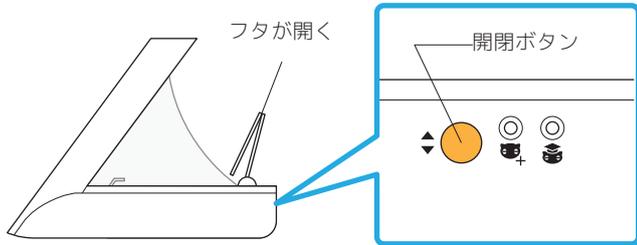
## 各種ボタンの説明



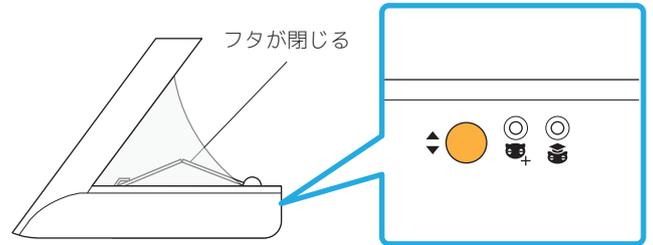
## フタの開閉（手動）

- フタはボタン操作で好きな時に開くことができます

**1** 開閉ボタンを押すとフタが開きます。



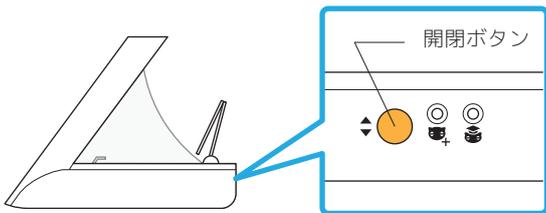
**2** もう一度開閉ボタンを押すとフタが閉まります。



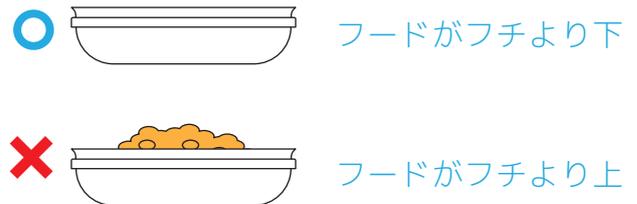
## フードの準備

- フードはドライフード、ウェットフードどちらもご使用いただけます。
- ボウル内にフードを長期間放置しないでください。悪臭や虫の発生の原因になります。

**1** 開閉ボタンを押してフタを開き、ボウルにフードを入れます。  
※ボウルのフチより高くフードを入れないでください。フタが閉まらなくなります。



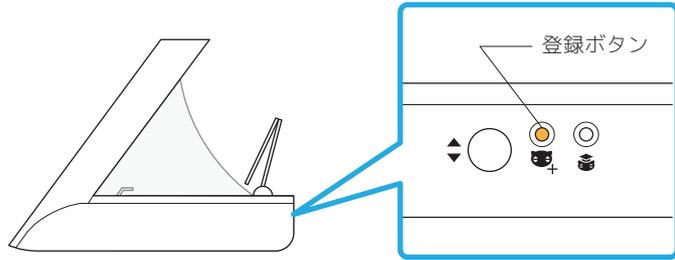
### - フードの量に注意 -



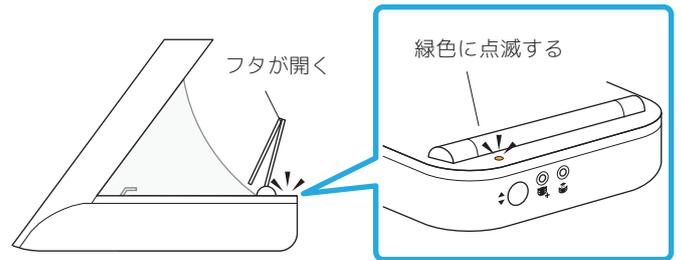
# タグの登録

- 登録は付属のタグ、または体内に埋め込んであるマイクロチップを利用できます。
- 1台につき最大32個のタグ（32匹まで）を登録できます。
- 付属のタグを使った説明で表記していますが、体内のマイクロチップで登録する時も方法や注意事項は基本的に同じです。

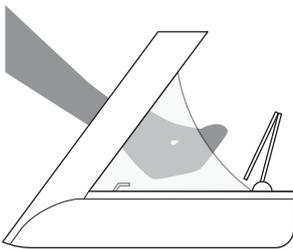
**1** 登録ボタンを押します。



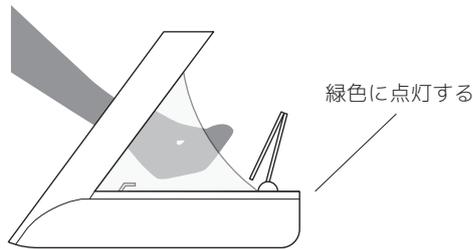
**2** フタが開き、ランプが1秒間隔で緑色に点滅します。（タグを検索中です）



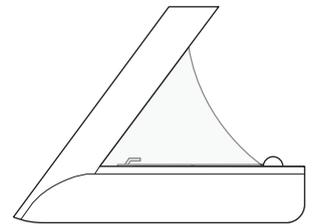
**3** ランプが点滅した状態でタグをゲートへくぐらせます。



**4** 登録が完了するとランプが緑の点滅から点灯へ変わります



**5** タグを離すとフタが閉まります。これで登録は完了です。

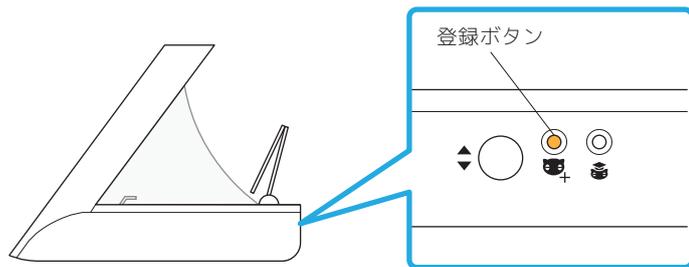


- タグの検索に時間がかかる場合もあります。
- 緑のランプが点滅中に登録ボタンを押すとタグ検索状態を解除できます。うまく登録できない時は一度検索状態を解除し、はじめからやり直してください。

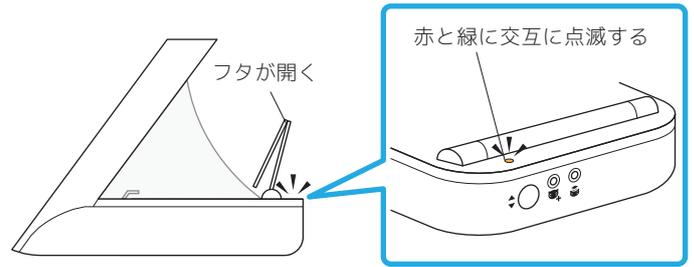
## タグの登録解除

- 本体に登録されているタグの解除設定です。
- 複数のタグが登録されている場合は全てのタグが解除されます。個別に解除は出来ないのご注意ください。

**1** 登録ボタンを10秒ほど押し続けます。

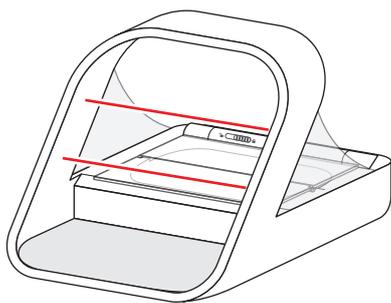


**2** フタが開きランプが赤→緑と交互に点滅し、登録が解除されます。ボタンを離すとフタが閉じて終了です。



## タグの読み取りについて

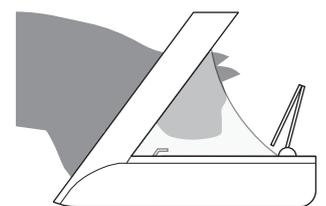
**1** ゲート内側に常に2本の赤外線センサーが作動しています。



**2** 赤外線センサーが1本でも遮られるとタグのスク্যানが始まります。



**3** タグがスキャンされるとフタが開きます。

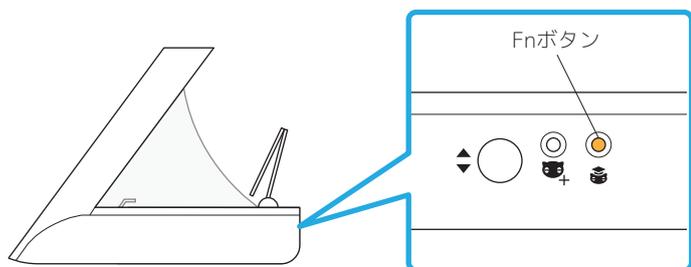


- タグのスク্যান範囲は最大で24cm程度です。※タグの位置や使用環境によっては範囲が狭くなる場合があります。
- 赤外線センサーはゲート内側の左右の穴を結ぶように直線上に発せられています。タグを手を持って動作を確認するときなどはセンサーを遮るようにしてください。
- マイクロチップの場合、体内に埋め込まれている分反応が遅れたり反応距離がタグより短い場合がありますが不良では無いのでご了承ください。

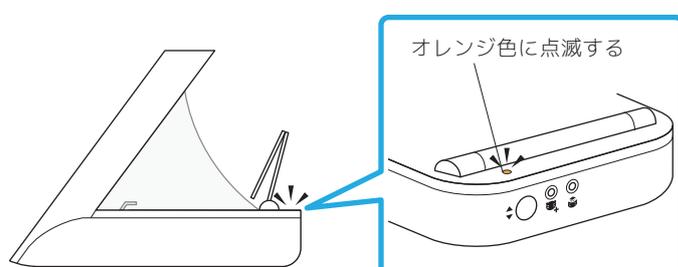
# トレーニングモード

- トレーニングモードを使用するとフタの可動範囲を調節できます。警戒心の強い性格のペットに「このフードボウルはフタが動く」という事を慣れさせたい場合などにご活用ください。

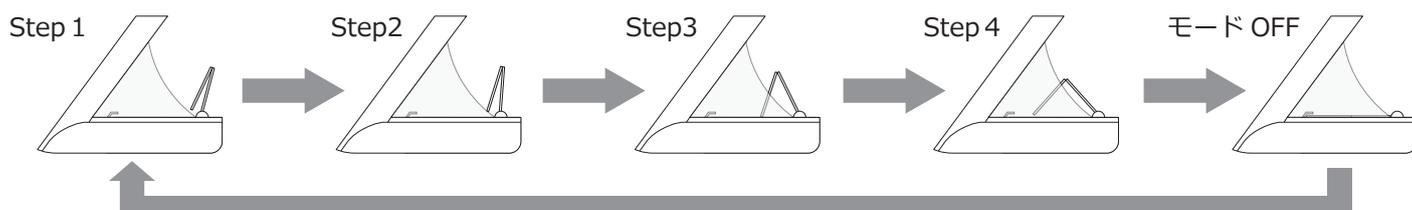
**1** 本体背面のFnボタンを押すとトレーニングモードがONになりフタが開きます。



**2** トレーニングモードがONになっている時はランプがオレンジに点滅します。



**3** トレーニングモードはStep4まであり、Fnボタンを押すごとにStep1、Step2、Step3、Step4、機能OFFと切り替わります。



## - Step1 -

フタが開いたままになります。まずはこの状態で使用し、本製品がフードボウルであることを覚えさせてください。（この状態ではフタは閉まりません）

## - Step2 -

センサーが反応しフタが動きますが、少ししか動きません。「フタが動く」という事に慣れさせていってください。

## - Step3 -

Step2に比べてフタの動作が大きくなります。（全体の3分の1ぐらい）

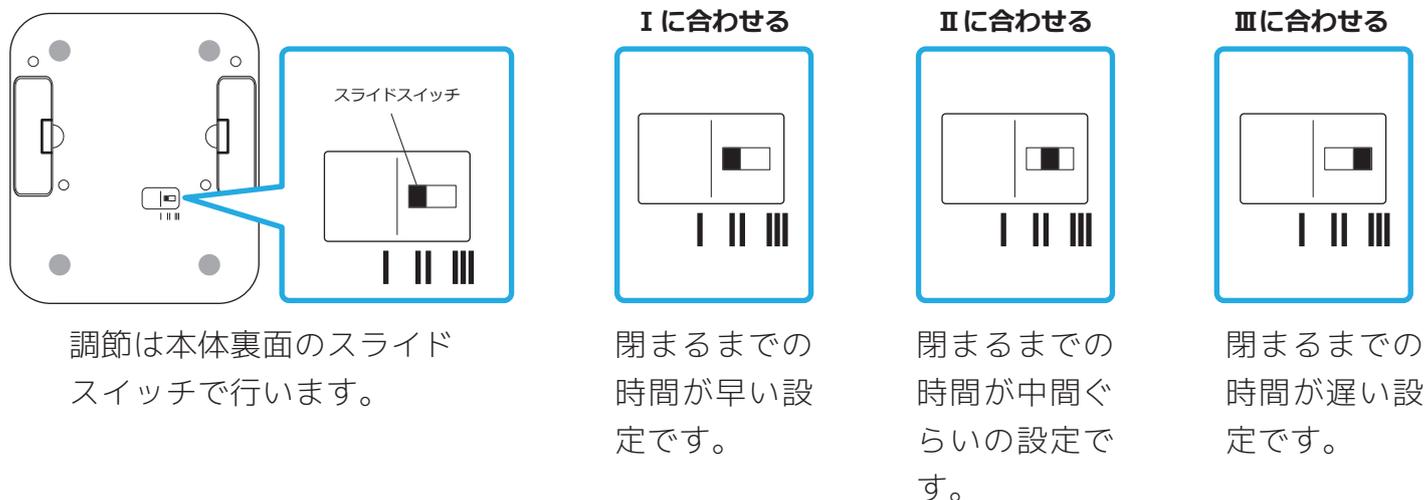
## - Step4 -

さらにフタの動作が大きくなります。（全体の3分の2ぐらい）

- トレーニングボタンを約5秒間長押しするとトレーニングモードを強制的に終了させます。（フタが全部閉まります）

## フタが閉じるまでの時間の設定

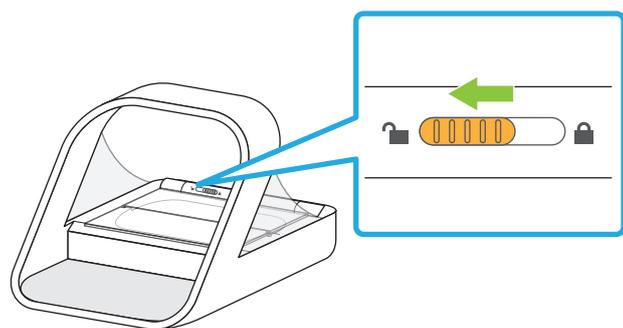
- ペットが本製品を離れて（タグが認識範囲外へ出て）からフタが閉じるまでの時間を調節できます。
- タグが認識範囲内にある間はフタは閉まりません。



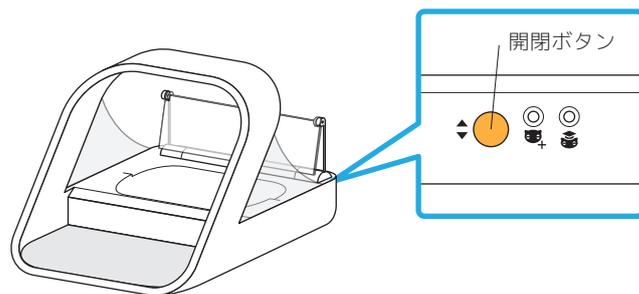
## フタの付け外し

- フタは取り外しができます。こまめに掃除していつも清潔な状態を保ってください。
- ここでは外す場合を説明しています。取り付ける場合は逆の手順で取り付けてください。

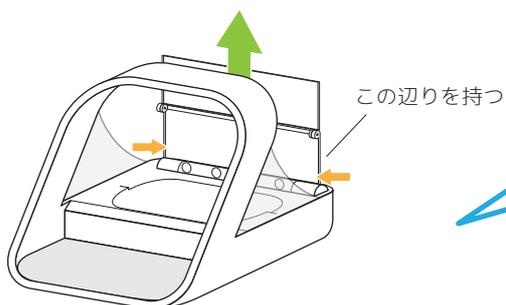
**1** フタの着脱ロックを マークへスライドさせます。（ロック解除）



**2** 本体背面の開閉ボタンを押してフタを開けます。



**3** フタの根本を持ってゆっくりと引き抜きます。



取り付ける時はボタンを押してフタを閉じる前に、フタを折りたたんでおいてください。



## お手入れ方法

---

- ボウルとマット、フタは水洗いができます。柔らかいスポンジなどを使用して洗ってください。
- 金たわし、クレンザー、熱湯は使用しないでください。キズがついたり変形や破損の原因となります。
- 食洗機や食器乾燥機、電子レンジは使用できません。
- 本体は機械部品を使用しているため水洗いできませんので、固く絞った布巾で拭いてください。
- 本製品はフードの保存容器ではありません。必ず食べる量だけを入れるようにして、フードをボウルに放置したままにしないでください。

## 故障かなと思ったら

---

### - 赤く点滅している時 -

- 電池の残量が減っています。電池を交換してください。

### - オレンジに点滅している時 -

- トレーニングモードになっています。6ページを参照してください。

### - 緑色に点灯したまま蓋が閉まらない -

- 一度電池を抜いた後、五分ほど待ってから再度電池を入れてください。直らない場合は電池を新しいものに交換してください。

## 製品情報

---

外寸（約）：幅23×奥31×高22cm      重量（約）：1.2kg

材質：【本体】ABS    【フタ】ポリスチレン    【ボウル】ポリプロピレン

生産国：中国      メーカー：SureFlap Ltd.（イギリス）